

平成19年6月13日 第1号

# 船越中学校便り

中 研 司

<http://www.funakoshi-j.edu.city.hiroshima.jp/>

## - 船越中学校に赴任して -

始業式から2ヶ月が過ぎ、3年生の修学旅行や1年生の野外活動が無事終了し、生徒の表情から4月当初の緊張感が消え、新しい学級になれて元気に勉学に部活動に取り組む姿が見られるようになりました。

方や新前の校長である私は、この8年間に新たに学校に導入された「絶対評価」や「学校協力者会議」「学校評価」「基礎・基本の定着状況調査」などの用語に戸惑いながらも、生徒の元気のいい挨拶や3年生が修学旅行で見た天竜寺での座禅のがんばりに負けてなるものかとこの8年間のギャップを埋めるための猛勉強を行っています。

まだまだ未熟者ではございますが、よろしくお願いたします。

## 学力の向上・豊かな人間性の育成・まちぐるみの教育

本年度の学校経営方針については今までの流れを踏襲し、生徒が意欲的に学べる学校づくりに努めます。

### 【学力の向上】

学力観については様々な議論が提起されていますが、基礎的な知識・技能の育成と、自ら学び自ら考える力の育成とは、対立的あるいは二者択一的に捉えるべきものではなく、この両方を総合的に育成することが必要です。これからの社会においては、自ら考え、判断し、表現し、行動できる力を備えた自立した社会人を育成することがますます重要となります。

### 【豊かな人間性の育成】

豊かな心をはぐくむことを人格形成の基本として一層重視していく必要があります。社会生活を送る上で人間として持つべき最低限の規範意識を身に付けさせるとともに、誠実さ、勤勉さ、公正さ、責任感、感謝や思いやりの心、他者の痛みを理解する優しさ、礼儀、美しいものに感動する心、生命を大切にすることなどを学び身に付けさせるよう、道徳の時間及び体験活動をさらに充実させてまいります。

### 【まちぐるみの教育】

本校が保護者や地域住民の皆様のご信頼に応え、家庭や地域と一体となり協働的に教育活動を展開していくためにも、学校の目標、活動状況、成果等、教育活動全般の情報を積極的に発信し、取組や結果を説明してまいります。

## 平成19年度 船越中学校経営方針

